



行岡 安芸さん 法学部4年生
高知県立高知追手前高等学校出身

特集01:1年生から始めよう

入学した時から、就職活動は始まっている!

実は短い就活期間! 早期からの就職対策が必要!

就職活動の期間は、3年次の12月1日にスタートし、通常なら4年次の7月頃までの約8ヵ月間しかありません。そのため、就職活動で問われる“自己PR”“学生時代に打ち込んだこと”“志望動機”などを、就職活動が始まってから考えていたのでは間に合いません。また、就職はゴールではなく、その後の

長い人生へと継続されていく一つのステップです。就職後、社会人として十分に活躍できる就業先満足度の高い就職を果たすことが必要です。真に満足できる就職活動を実現するために、早期からのキャリア形成の取り組みが必要な理由がここにあります。

4年間を通した包括的な キャリア支援を活用してください!

本学では、1年次からキャリア形成のためのプログラムを実施して、4年間を通じた包括的なキャリア支援を行っています。1年次の「キャリア開発I・II」は、入学直後から、卒業後の進路選択を意識したキャリアデザインを考え、社会

人として求められるコミュニケーション能力の基礎を築く、とても重要なプログラムです。これを受けて、2・3年次にキャリアデザイン演習とキャリア演習が設けられており、4年次にキャリア支援部による個別サポートを受けることができます。

クラブ活動など、4年間を通して 打ち込めるものを見つけよう!

就職活動の自己PRのポイントは、印象的なエピソードだけとは限りません。一時的なエピソードよりも、長い期間継続して取り組んでいるものの方が評価されます。また、最近では、アルバイトの経験を“学生時代に打ち込んだこと”として挙げる学生が増えています。

ますが、アルバイトの経験よりも、クラブ・サークル活動などで、何かの壁を乗り越えたり、コミュニケーション能力を磨いたなどの方が断然評価は高くなります。もちろん、真面目に学業に打ち込んだことも十分なアピール力があります。

特集03:キャリア支援型キャンパス

八尾駅前キャンパス 「オーバル」徹底活用ガイド!

夢の進路
実現へ!



八尾駅前キャンパスの3階に、学生のキャリア形成をサポートする「キャリアセンター」が開設しました。キャリアセンターでは、3階フロアに、「キャリア支援課」「キャリア情報ラウンジ」「相談室」「多目的室」など、キャリア支援に必要な機能を集約。また、11階には、充実した就職資料コーナーも設置しています。

3F/キャリアセンター開設!

キャリア支援課 スタッフと じっくり話そう!



相談カウンター

キャリアセンターでは、キャリア支援課スタッフが常駐し、就職活動についての様々な相談に随時対応しています。進路選択の相談、多彩なキャリア支援イベントへの申し込みや問い合わせ、就職活動のための情報提供をはじめ、進路に関する質問・疑問・不安や悩みなども、じっくり話をしながら解決するお手伝いをしますので、遠慮なくスタッフに声をかけてください。

3F/キャリア情報ラウンジ

ホットな就活 情報を素早く Get!

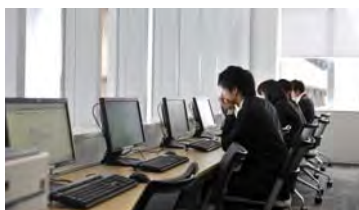


企業ファイルコーナー



多目的室

キャリア情報ラウンジには、個別企業ファイル、Uターン就職関係資料、公務員ファイルなどの各種資料も配置しており、自由に閲覧できます。



情報ラウンジ

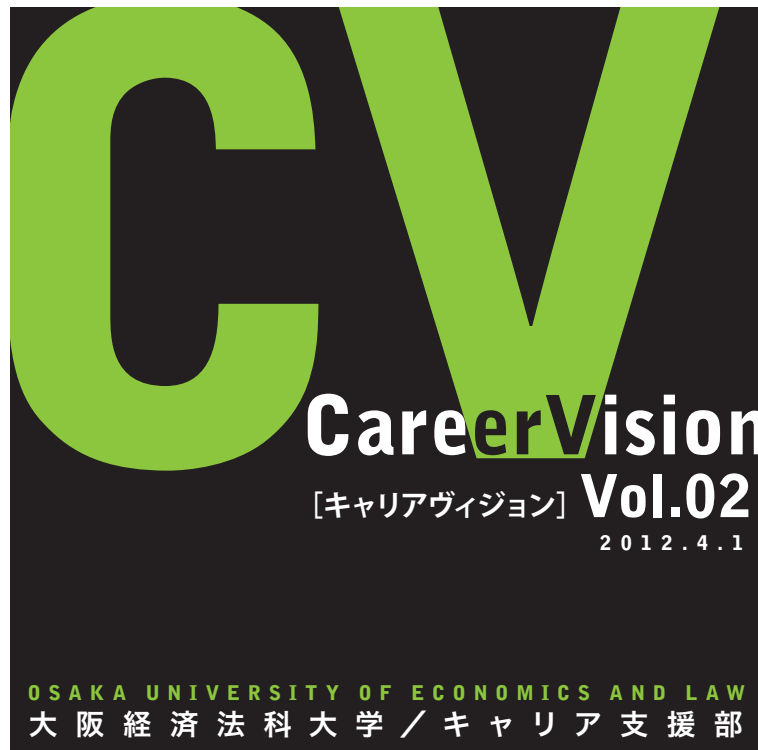
11F/就職資料コーナー

就職活動に 備える資料が 勢ぞろい!

就職試験対策、業界研究、就職活動の実践、公務員採用試験対策、各種資格・検定試験など、就活対策に必要な参考図書や実践本が、他に類を見ないほど充実。希望の進路実現の強い味方です!



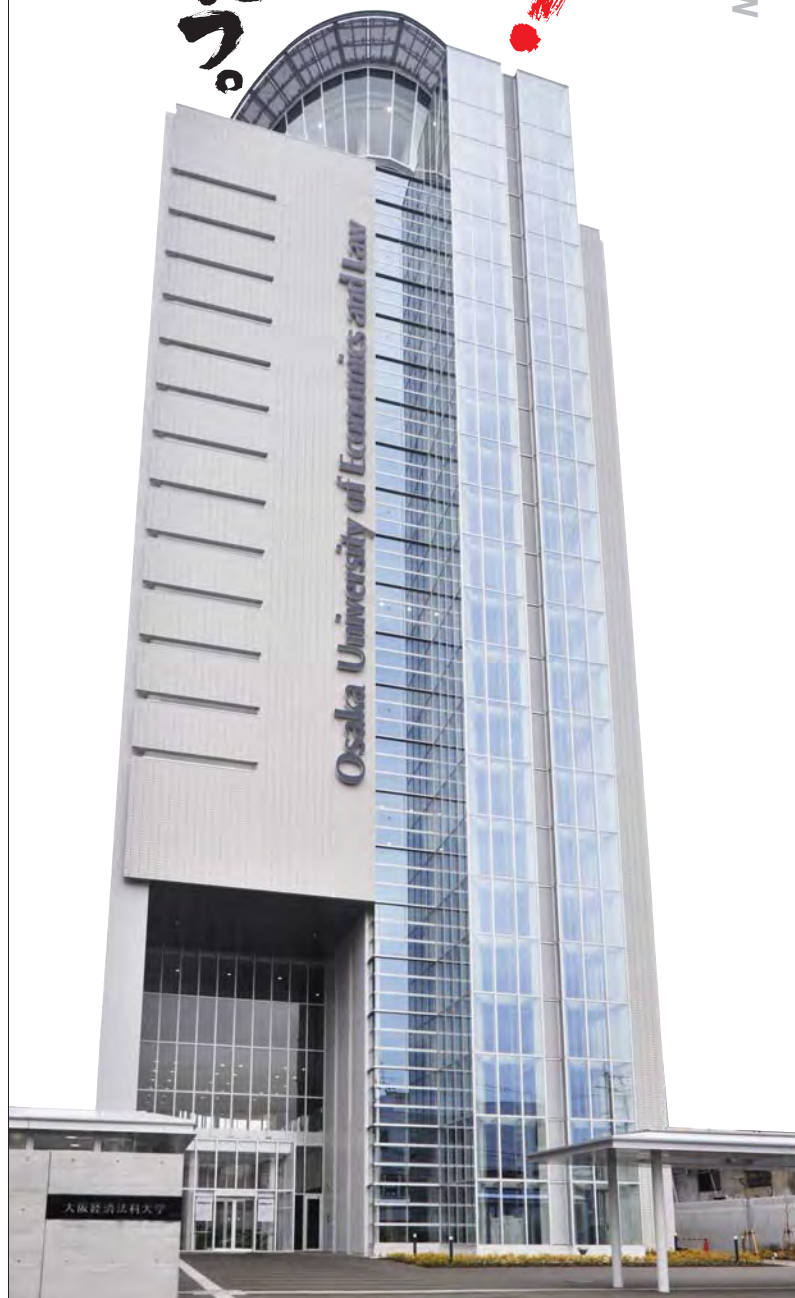
就職資料コーナー



OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS AND LAW
大阪経済法科大学 / キャリア支援部

仲間で就活を乗り越えよう。
鉄は熱いうちに打て!

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS AND LAW





TOPICS 2011年度資格・検定試験合格者祝賀会 資格取得で、就活チャンスを拡大!



可能性を育む八尾駅前キャンパス「オーバル」2階学生ラウンジにて、「2011年度資格・検定試験合格者祝賀会」が開催されました。ファイナンシャル・プランナーや宅地

建物取引主任者など、採用後に取得が奨励される資格もあり、資格取得は、就職活動での自己PRのポイントになります。今年は、ファイナンシャル・プランニング技能検定や法学検定をはじめとする法律・経済会計系の資格に169名、情報系・語学その他の資格に372名が合格。さらに、公務員採用試験に44名が合格し、希望の進路を実現しています。当日、会場には約200名の学生、教職員が参加し、日々の努力の成果を讃え、今後のさらなる研鑽を誓いました。

法律の学習を活かした資格で自己PR!

岸本 奈々さん 法学部4年生
和歌山県立神島高等学校出身
ビジネス実務法務検定試験2級合格



金融・不動産関係をめざしているため、就職活動が少しでも有利になるようにと、本学の資格講座を利用してビジネス実務法務2級を取得しました。事務職と営業職を視野に入れているので、不動産の営業職で必須になりつつある宅建資格も取得しようと思っています。また、事務職に有利になるように、簿記2級の学習もしています。

資格取得を就活時の強味にしたい!

只野 大貴君 法学部3年生
広島市立沼田高等学校出身
販売士検定試験2級合格



流通業界での就職活動に有利になる資格として、ゼミの先生に勧めていただいた販売士2級を取得しました。本学の夏休み期間中の講座を受講し、約1か月の短期間で合格できました。今年は、難易度が高い宅建の試験にチャレンジして、就職活動の幅を広げるのに役立てたいと思っています。

就活のために、さらに上位資格に挑戦!

谷口 和真君 3年生
奈良県立二階堂高等学校出身
MOS (Word2007、Excel2007、PowerPoint2007、Access2007) 合格



パソコンの基礎であるMicrosoft Office Specialist (MOS) のWord2007、Excel2007、PowerPoint2007、Access2007を2年生で取得しました。続けて、パソコンの一層のスキルアップをめざして、ITパスポートに挑戦します。さらに、就職活動に備えて、販売士やファイナンシャル・プランナーの資格にも挑戦したいと思っています。

特集02: Special Message

歴代総理のSPを務めた警視庁OB、 田中昭博氏からの熱血メッセージ

今春より、
本学の特別アドバイザーとして
公務員対策を
担当していただきます。

警察官・消防官を めざすみなさんへ

今春から、本学の特別アドバイザーとして公務員志望者の指導にあたる元警視庁SP田中昭博氏から、本学学生たちへの熱いメッセージが届きました。警察官志望者に限らず、公務員志望者、さらには一般企業志望者にも、ぜひ真剣に傾聴してもらいたいメッセージです。



SP(セキュリティポリス)とは、警視庁に設置されている、要人警護の任務に就く専従警察官のことです。SP制度が整備されたのは、1975(昭和50)年のことですが、実質的には、1963(昭和38)年、アメリカのケネディ大統領暗殺事件に衝撃を受けた警視庁は、すぐに要人警護の態勢を整えました。当時、私は、警視庁の柔道大会で3連覇を果たし、射撃も上級に達していたので、要人警護に志願して抜擢され、25歳で、時の内閣総理大臣佐藤栄作氏の警護を務めることになりました。以来、定年による退官までの30数年間、歴代の4名の内閣総理大臣と17名の国務大臣の警護を務め、かつてのキッシンジャー大統領補佐官など諸外国の要人が来日した際の警護も務めてきました。SPの仕事は、要人の方がご自宅を出られてから、ご帰宅されるまで丸一日、一瞬も気を許すことができない緊張

状態が続く仕事です。また、危険が迫った時は、自分の身体を挺じて要人を護る覚悟が必要です。私は、SPの職務に就いている間、一度も防弾チョッキを着たことはありません。自分の命が危険にさらされるときでも、要人警護の使命感の方が勝り、恐怖を感じたことがなかったからです。このようなSPの経験から、警察官をめざす学生たちに求めたいのは、まず、いい意味での「自己犠牲」の精神です。「自己犠牲」の精神は、就職活動をはじめから、急いで身につけようとしても身につくものではありません。大学に入学したその日から、警察官をめざすという目的と希望を持ち、国民のみなさまを護るために自己を犠牲にする気持ちを、4年間を通して養って、はじめて身につくものです。続けて求めたいものは、「自立と自律」です。警察官の職務は非常に厳しいものです。法を護る盾となるために、体力も精神力も必要です。正義を貫くために、不屈の志が必要です。そして、これらはすべて、自立への気概と自己を律する克己心がなければ身につくものではありません。『生活が安定している』などの安易な理由で警察官を志望することは避けるべきでしょう。「自立と自律」に真摯に取り組み、「自己犠牲」の精神にあふれる若い人だけが、明日の警察官をめざしてほしいと考えています。

Akihiro Tanaka
田中 昭博 氏

Profile

平成24年度春の叙勲[瑞宝双光章]受章、元警視庁SP、国内での警護のほか、要人に伴い25カ国に随伴し警護にあたる。現・警視庁柔道7段・師範、射撃上級

【警護を担当した歴代内閣総理大臣】

第61～63代 佐藤栄作内閣総理大臣
第76・77代 海部俊樹内閣総理大臣
第78代 宮澤喜一内閣総理大臣
第79代 細川護熙内閣総理大臣
その他、竹下登建設大臣(当時)をはじめ、三十名を超える閣僚や政府要人を警護

あとがき(キャリア支援部より)

今年度より本学の公務員対策の特別アドバイザーを担当していただく田中昭博氏には、警察・消防を目指す学生の面接対策をはじめ、様々な公務員対策の支援行事で在学生の皆さんを徹底指導していただきます。さらに、民間企業での11年間に及ぶ採用担当の経験を活かして、企業への就職を目指す学生の皆さんにも熱心指導をお願いしています。キャリア支援部の公務員対策および就職支援行事に積極的に参加して、将来の夢を実現しましょう!

【2011年度就職先一覧】

西日本旅客鉄道(株)、郵便事業(株)、郵便局(株)、(株)琉球銀行、近畿労働金庫、摂津水都信用金庫、大同信用組合、東海東京証券(株)、みずほインベスターズ証券(株)、全国共済農業協同組合連合会島根県本部、東海リース(株)、サコス(株)、大豊建設(株)、東建コーポレーション(株)、タマホーム(株)、(株)かんてんエンジニアリング、菊水化学工業(株)、クリナップ(株)、HOYA(株)、セントラル警備保障(株)、総合警備保障(株)、(株)VSN、アートコーポレーション(株)、(株)サカイ引越センター、(株)ガリバーインターナショナル、(株)ドン・キホーテ、(株)平和堂、(株)伊予鉄高島屋、(株)ユービーシー・マート、(株)サークルKサンクス、朝日ソーラー(株)、上新電機(株)、(株)バイオ、(株)王将フードサービス、(株)幸楽苑、(株)ゼンショー、(株)ダイナム、テンプスタッフ・テクノロジー(株) 他

【公務員採用試験合格】

厚生労働省、大阪府庁、大阪府警察本部、兵庫県警察本部、東京消防庁をはじめ、44名

就職状況概要／リーマンショック後の景気回復の兆しが見えないまま、東日本大震災、タイの大洪水、そして超円高と相次ぐ「災害」もあって、厳選採用が弱まることはありませんでした。また、東日本大震災の影響で選考時期が遅れ、その間、学生はモチベーションの維持・向上にかなり苦労したようです。一方で、内需型企業を中心に採用意欲は堅調で、円高の不服感もあって、2011年度末まで4年次(既卒生)の求人は継続しています。最終的に昨年度並みの就職率を確保できる見通しです。

特集04: 企業人事担当者インタビュー

就職活動のスタートに向けて勇気をくれるメッセージ!

主体性を涵養し、情熱を行動に移すことができる「人財」を!

弊社が求める「人財」とは、積極的に粘り強く、相手のニーズにスピーディに対応でき、感謝の気持ちと誠意を持って人に接することができ、かつ、「心豊かに生きる暮らしと社会の実現」のビジョンに共感できる人です。弊社は、「事業を通じて人を育てること」を企業理念に掲げ、「人財」育成を大切にしています。学生のみなさんには、学生生活

を通して自ら養っておいてほしいものがあります。それは、「主体性」と「人と積極的に付き合っていくバイタリティ」です。この2つは、各人が自ら育てるしかないものです。クラブ活動でも何でもいので、学生生活を通して、常に目的意識を持ち、その実現に向けた努力をして養ってほしいと思います。勉学の面では、経済と法律の両方を学べるという環

境を活かして、「自分の専門性を軸として持ちつつ、他の分野の知識も広げていく」という目的意識を持って学ぶことで、いわゆるT型「人財」といわれる、社会に出て役に立つ「人財」になる基礎ができると思います。また、就職活動に際しては、弊社を志望するのなら、住宅展示場へ足を運び、商品を確認、働いている先輩の話を聞くというように、

実際に行動してください。4年間を通じて主体性を養い、情熱を行動に移すことができる人、弊社はそんな「人財」を歓迎します。



大和ハウス工業株式会社
人事部 採用グループ
グループ長
千原 誠氏
Makoto Chihara



多彩なキャリア支援の一環として、首都圏での就職活動支援を実施!

夢も可能性もエキサイティング!

日本経済の中心、求人チャンスの宝庫、

首都圏で就活!

首都圏・東京での就職活動を支援する「首都圏・就活バスツアー」。大阪―東京間の直行バスをチャーターし、東京麻布台セミナーハウスを拠点に実施しています。第2回目の今回は、2/29から3/3の3泊4日の日程で、「就職EXPO(合同会社説明会)」「首都圏で活躍するOB・OGとの交流会・情報交換会」などの企画を盛り込み、3年生16名が参加しました。

SCHEDULE スケジュール

1日目(2/29) ①なんば出発→②東京麻布台セミナーハウス到着

2日目(3/1) ①ガイダンス→②就職EXPO(合同会社説明会)参加→③OB・OGとの交流会・情報交換会

3日目(3/2) ①ガイダンス→②就職EXPO(合同会社説明会)参加→③ガイダンス(まとめ)→④大阪直行バス出発

4日目(3/3) 大阪難波着



きめ細かいガイダンスを実施して、東京でも安心の就職活動

首都圏で働く本学OB・OGとの交流・情報交換会

首都圏東京では、多数の本学OB・OGが活躍しています。その中から、20代～40代の幅広い年代の6名のOB・OGが、後輩たちに就職活動のアドバイスをするために集まってくださいました。一つのテーブルを囲んで、先輩たちの就活体験談や営業職の経験談を聞いたほか、職種・業種の選び方から自己PRの方法まで、多くのことを学びました。

首都圏で活躍する先輩たちからの実践的就活アドバイス

自分の実力がすべて!それが営業職の魅力!

●十川信二さん 健康製薬株式会社勤務 営業部課長
1994年度法学部卒業 大阪府 大商学園高等学校出身

東京で一旗揚げたくて、就職後すぐ、東京への転勤を願い出て、そのまま夢がかないました。東京での仕事は、規模もチャンスも大きいのが魅力です。医薬品メーカーのMRとして、営業職18年間の経験を活かしたアドバイスをしたいと考えています。自己PRは、自分がどういった仕事をしたいのか、会社人としてどうやっていきたいのかを伝えることが大切です。営業職をめざすなら、大きい声で話す、相手の目を見て話すことを心がけて、自分を売り込む能力を磨いてください。そして、ぜひ、日本経済の中心、東京で働くことに挑戦してください。

アピールポイントづくりは、今からでも遅くない!

●矢儀田沙理さん
株式会社インテリジェンス勤務 総合職
2010年度法学部卒業
愛媛県立吉田高等学校出身

人材会社に勤めているので、人事担当の方が、採用の際にどこを見ているかをアドバイスできます。また、私自身、就職活動のとき、何をアピールしたらいいのかが非常に迷いました。結局、教職課程や心理学の学習、ボランティア活動などに力を入れたことをアピールしました。みなさんも、今、ちょうど迷っている時期だと思いますが、しっかり自己分析すれば、アピールポイントが見つかるはずですし、アピールできることがなければ、今からでも何かに打ち込んでみましょう。

アピールポイントは人それぞれ。

●野上理生さん 株式会社船昌勤務 事務職
2007年度法学部卒業
千葉県立磯辺高等学校出身

学生時代に、人とちょっと違ったことをしたことがあるなら、面接試験でそれを伝えてみると、会話が弾むことがあります。私は、片道3時間かけて本学に通っていましたが、それを続けた忍耐力が評価されました。また、私は公務員試験をめざして就職浪人しましたが、それも無駄ではなかったと思っています。あまり身構えずに、大きい心で就活に挑んでください。

学生時代に組織運営の経験があれば評価される!

●前垣徹さん
日本軽金属株式会社勤務 板事業部
建材一一般材ビジネスユニット
2007年度法学部卒業 大阪府 清風高等学校出身

就職活動で評価されるのは、大学4年間、何をしていたかに尽きます。勉強はもちろんですが、それ以外の何を頑張ったかですね。よくクラブを頑張ったという学生がいますが、クラブ活動自体よりも、部長や会計などの役職について、クラブ活動を通じて組織を運営した経験があるかどうかポイントです。バイトでもボランティアでも、組織を運営した経験があれば、その点が評価されると思います。

私の座右の銘

「永久の未完成
これ完成である」

(宮沢賢治)

向きあうべきは、自分。
皆さんの努力が実を結ぶことを
祈っています。

浅見 緑教養部長・教授



何か一つやりとげたら、その経験から話ができる!

●谷口翔一さん 株式会社コノエ勤務 総務部人事担当
2009年度法学部卒業 京都府 京都翔英高等学校出身
卒業してから3年目ですが人事を担当しており、学生と最も年齢に近い人事担当者ではないかと思っています。歳の近い私が話をすることで、何か気付けてもらえたらと思っています。社会人になると自分をアピールする機会が増えます。就職活動は、その訓練の場だと思ってください。できるだけ多くの企業を回り、いろいろな企業の方とお話をして、自己アピールしてください。その経験はすべて、社会人になったときの貴重な財産になりますから、楽しんで就職活動してもらいたいと思います。

先輩からもらった就活のヒント

●仏願司君 経済学部4年生

先輩の話を聞いて、企業人としての意識、前向きな姿勢、巧みな話術など、社会人と大学生との違いを実感しました。

●藤村卓也君 法学部4年生

このツアーのように先輩と身近に話ができる機会は大変ではないので、とても貴重な体験ができました。

●高上晃輔君 経済学部4年生

先輩から、声が大きいか営業の素質があると褒められて嬉しかったのと、MRの仕事など、知らなかったことをたくさん知ることができました。

●上田弘太郎君 法学部4年生

本学OBという親近感から、気軽に質問できました。先輩たちも、待遇面など、自分たちと同じ基準で就職活動をしていて聞いて安心しました。

●小宮佑亮君 経済学部4年生

将来の見据え方から、いろいろな職種や業種についての説明、エントリーシートでの自己アピールの書き方などについて、分かりやすいアドバイスをいただきました。

●森谷竜馬君 経済学部4年生

本学を卒業された方を見て、自分の中で、基準となる社会人像ができました。また、営業で得意先を訪ねた時は、9割は相談、仕事の話は1割と教えていただき、営業職の奥深さを感じました。

●豊田絵理さん 経済学部4年生

先輩のテーブルに席を移動して、直接、話をうかがうことができました。東京は暮らしやすいということですが、仕事をするときは、東京でも大阪でも、環境に左右されない気持ちが必要だと感じました。

約100社の
企業セミナー!

東京ドームシティ・就職EXPO(合同会社説明会)に参加!

3月1日・2日の両日、「東京ドームシティ プリズムホール」を会場にして催された「マイナビ就職EXPO」に、本学学生が参加。各人が、関心のある企業を中心に1日平均6～8社のセミナーを受け、首都圏・東京での就職活動に打ち込みました。

上田 弘太郎君 法学部4年生

東京で働きたいという気持ちが強くなりました。

東京で仕事してみたい気持ちがあるので、このツアーに参加しました。不動産・住宅関連をメインに、商社なども志望しており、不動産については大阪でかなり回っているの、東京では商社を中心に1日5・6社回りました。不動産を第一志望としているのは、ゼミで学んでいる民法の知識が活かせると思うからです。東京で仕事をする、自分が日本経済の中心に立っていることを実感できると聞き、首都圏での就職意欲が高まりました。

小宮 佑亮君 経済学部4年生

このツアーで、エントリーする会社を見つけました。

東京の税理士事務所の説明会に参加しようと思っていたところ、タイミングよくこのツアーがあったので参加しました。親の勧めで、税理士事務所か経営コンサルティングの会社を第一志望に就職活動をしています。合同会社説明会では、今日、いいなと思った企業があったので、さっそくエントリーしました。

仏願 司君 経済学部4年生

このツアーから、本気の就活がスタートしました。

就職EXPOには、東京の学生が多数参加していましたが、思っていたよりは、大阪の学生との違いを感じませんでした。小学校のときからずっとサッカーをしていたので、スポーツメーカーが第一志望です。就職活動に少しあせりを感じていた時に、このツアーに参加させていただいて、やっと本気の就職活動ができました。

無料宿泊OK もっと活用して欲しい
東京麻布台セミナーハウス

本学ならではのTOKYOの真ん中にある本格的就活拠点

首都圏・東京での就職活動の拠点として、就職活動での利用時は、無料で宿泊できる東京麻布台セミナーハウス。2011年度は、250件を超える宿泊があり、首都圏での就職活動に大いに利用されています。特に、東京警視庁の採用試験が実施される4月29日は、毎年満室になります。9階建ての8階・9階に、洋室4室計6名、和室4室10名～20名の宿泊が可能です。なお、利用申込は、八尾駅前キャンパスのキャリア支援課でのみ受け付けています。



東京でもリラックスできる!
そんな声が寄せられています。

このセミナーハウスを利用してもらえれば、慣れない東京での緊張が和らぐと思います。スタッフも数名常駐していますので、目的地までの移動など、分からないことがあれば気軽に声をかけてください。東京での就職活動の精神的負担を少しでも軽くしたいというのが、私たちスタッフの願いです。東京麻布台セミナーハウスは、宿泊施設だけでなく、会議室や研究室を備え、アジア太平洋研究センターが置かれる学術拠点でもある、立派な本学の東京キャンパスです。東京麻布台セミナーハウス 金山和代事務長からのメッセージ

